参加費無料

お申込は、群馬大学理工学部のホームページをご確認下さい。

第32回(平成30年度)

群馬大学理工学部

企業懇談会

平成30年 8月28日(火) 13:00 ~ 16:30

〇会場: 群馬大学理工学部 桐生キャンパス 〇内容: 全体会(大講義室) 分科会(総合研究棟)

- ・研究等ポスター発表
- 就職関連情報交換会







全体会にて、群馬大学が取組む次世代モビリティ社会実装研究の説明をします。

群馬大学理工学部では,産・学・官の連携を深めるため,企業懇談会を開催いたします。 本学の教員等が研究シーズをポスター発表いたします。また,就職担当教員等と各企業担 当者様との情報交換会(面談・各社5分程度)も開催します。 懇談会にご参加頂き,本学 部教員等との意見交換,討論に加えて参加者間での交流の場としてご活用して頂けるよう に,多数の参加をお待ちしております。

◆研究発表者等一覧は裏面以降をご覧ください。

★群馬大学大学院理工学府(理工学部) No. 発表 教員名 発 表 タ イ **|** ル 網井秀樹(教授) 分1 有機フッ素化合物の合成と反応 杉石露佳 (助教) 分2 覚知亮平(助教) 多成分連結反応を活用した高分子合成 海野雅史(教授) ケイ素の特性を活かした新規機能性分子の合成 分3 武田亘弘(准教授) Yujia Liu (助教) 久新荘一郎 (教授) 分4 有機ケイ素化合物の合成,構造,機能 菅野研一郎 (准教授) 上野圭司(教授) 分5 遷移金属-典型元素間に新しい結合を持つ錯体の研究 村岡貴子(准教授) 分 花屋 実(教授) 分6 ナノ構造制御による無機機能材料の開発 子 藤沢潤一(准教授) 科 分7 浅野素子(教授) 光機能性金属錯体・π電子系化合物の設計と励起状態ダイナミクスの解明 分8 佐藤記一(准教授) 創薬のためのマイクロ腎モデルの開発 学 分9 バイオレオロジー - 生体および生体構成物質の変形と流動の科学 吉場一真(助教) 部 米山 賢(准教授) 既存資源を活用した高分子の新しい合成方法と機能性高分子への応用 分10 門 永井大介(助教) 分11 浅川直紀(准教授) 高分子物質のゆらぎを用いた生体模倣型センサ・信号伝達デバイスの創製 分12 森口朋尚(准教授) 蛍光核酸プローブを用いた高感度遺伝子解析法の開発 大澤研二 (教授) 分13 遺伝学的手法による生物分子機械の解析 園山正史(教授) 分14 物理化学的手法によるタンパク質と脂質間の相互作用解明 茂木俊憲(助教) 分15 食品廃棄物の利活用 秦野 賢一(助教) 分16 病気の予防・治療を行う高分子材料 奥 浩之(准教授) 知1 潮見幸江 (助教) 可搬型重力勾配計の開発 知2 水中のキャビテーション核の核生成に関する原子レベルシミュレーション 相原智康(准教授) 魏 書剛(教授) 高速デジタル信号処理システムの研究 知3 田中勇樹(助教) 白石洋一(准教授) IoT,機械学習,メディカル応用 知4 茂木和弘(助教) 天谷賢児(教授) 舩津賢人(准教授) 環境流体理工学ならびに宇宙熱流体理工学 知5 矢野絢子(助教) 知 志賀聖一(教授) 能 荒木幹也(准教授) クリーン環境創生のためのエネルギー技術開発および政策提案 知6 ゴンサレス・ファン(助教) 機 古畑朋彦(教授) 知7 高速度可視化技術を応用した燃料噴霧の定量的評価 械 座間淑夫(准教授) 石間経章(教授) 知8 レーザ応用計測と高速度カメラを用いた流体現象評価 創 川島久宜(准教授) 製 松原雅昭(教授) 知9 溶湯直接圧延を利用したポーラスアルミニウムの創製 鈴木良祐(助教) 部 知10 半谷禎彦(准教授) 低コスト・高機能ポーラス金属の創製 門 知11 荘司郁夫(教授) マルチマテリアルを推進する異相界面創製 林 偉民(教授) 超精密機械加工・計測法の研究 知12 知13 井上雅博(准教授) 銀ミクロ粒子の低温焼結現象を利用した超高電気伝導性接着剤 機械構造用材料の低温接合法と耐食・耐摩耗性の向上 知14 小山真司(准教授) 安藤嘉則(准教授) 新しい磁気歯車の開発 知15

完全自動運転の社会実装研究

ハンズフリーインタフェースの開発

小木津武樹(准教授)

中沢信明(准教授)

知16

知17

部門	No.	発表教員名	発表タイトル
	環1	板橋英之(教授) 樋山みやび(准教授)	自然の力で環境を浄化する ~木質バイオマスの再利用・土壌分析~
	環2	中川紳好(教授) 石飛宏和(助教)	直接液体型燃料電池の開発
	環3	河原 豊 (教授)	βシート構造たんぱく質からのリサイクル可能エコ素材の開発
	環4	鳶島真一(教授) 森本英行(准教授)	リチウムイオン電池新材料の探索と新規な全固体電池の創出
	環5	桂 進司(教授) 大重真彦(准教授)	高感度観察技術と静電気応用技術を用いた生体分子操作技術の開発
環境創	環6	大嶋孝之(教授) 谷野孝徳(助教) 松井雅義(助教)	高電圧パルスで拓く新しいバイオ・殺菌・水処理
	環7	黒田真一(教授) 河井貴彦(助教)	環境にやさしい方法で材料のインターフェイスをコントロールする
生	環8	原野 安土 (准教授)	微小液滴を用いたマイクロ反応工学の構築
部	環9	野田玲治(准教授)	「ごみをエネルギーに」未利用資源のエネルギー転換技術開発
門	環10	佐藤和好(准教授) 神成尚克(助教)	ユニークな無機ナノマテリアルの創製と機能開拓
	環11	鵜崎賢一(准教授)	利根川八斗島水位観測所の急激な土砂堆積の原因究明とその対策に関する研究
	環12	渡邉智秀(教授) 窪田恵一(助教)	発電微生物による創・省エネ型の水質浄化・環境改善技術の開発
	環13	伊藤 司(准教授)	超小型のファインバブル発生装置
	環14	金井昌信 (准教授)	災害犠牲者ゼロを目指した地域防災に関する実践的研究
	環15	小澤満津雄 (准教授)	火災に強いコンクリートを目指して
	※環14	1,環15はパンフレット作成時	参加予定教員です。当日不参加の場合があります。

	塚10	八年间年征(任教)又)	大人の一般 ロンファートを自由して			
※環14,環15はパンフレット作成時参加予定教員です。当日不参加の場合があります。						
	電1	花泉 修 (教授)	フレキシブル高分子薄膜を用いた集積型光素子の実装技術の開発			
	電2	三浦健太 (准教授)	酸化物半導体による太陽エネルギーの活用			
	電3	加田 渉(助教)	ワイドバンドギャップ半導体内部の原子サイズ発光源の形成技術			
電	電4	加山 俊 (助教)	放射線を測るガラス発光材料の開発と量子ビーム分析による評価			
子	電5	尹 友(助教)	IoT×AI時代に向けた人工知能情報処理素子の開発			
情	電6	桑名杏奈 (助教)	洋上発電への応用を目指した垂直軸型風車の数値流体力学的研究			
報	電7	羽賀 望(助教)	電磁界理論に基づいた高周波受動デバイスの回路モデリング手法			
部	電8	奥 寛雅 (准教授)	新規光学素子によるダイナミックイメージコントロール			
	電9	河西憲一 (准教授)	通信プロトコルの研究開発			
門	電10	荒木 徹(准教授)	離散数学と組合せ最適化の紹介			
	電11	横内寛文 (准教授)	プログラミング言語の基礎理論と応用			
	電12	安川美智子(助教)	学術文献データからの重要単語の抽出に関する研究			
	電13	大澤新吾 (助手)	グラフの次数集合 グラフはいくつある? ネットワークの構成のために			
基理	理1	京免 徹(教授)	ゾルゲル焼成法を用いた酸化物薄膜の作製と発光素子への応用			
整工	理2	高橋 浩 (教授)	油脂・脂質膜の構造解析とそのバイオ・ヘルスケア分野への応用			
Fig.	生化	旧川町 1日(北江文)	旧加 加泉原学が世紀所列として ギュー・ディング カガー・ジルの用			
センター	元1	尾崎純一(教授) 石井孝文(助教)	カーボン材料の表面状態の解明と新たな展開			
	元2	サキールホサイン(准教授)	グラフェン及び他の二次元材料の化学修飾と応用			

★群馬大学 その他部署等

部署名	発	表	タ	1	۲	ル		

機器分析センター 依頼分析等についての説明

産学連携・知的財産活用センター 群馬大学の産学連携活動や特許等についての説明

★群馬県立産業技術センター

No.	発 表 職 員 名	発 表 タ イ ト ル
産1	北島 信義(企画管理係/係長)	群馬県立産業技術センターにおける企業支援
産2	徳田 敬二 (材料解析係/独立研究員)	材料分析における共焦点顕微ラマン及びFTラマンの活用
産3	田島 創 (材料解析係/独立研究員)	レーザーによる樹脂溶着
産4	熊澤 直人 (材料解析係/技師)	低真空走査電子顕微鏡の活用方法
産5	恩田 紘樹 (環境・エネルギー係/独立研究員)	回転成形によるハンドマネキン製造技術の確立

★群馬県繊維工業試験場

No.	発 表 職 員 名	発	表	タ	1	۲	ル	
繊1	久保川 博夫 (企画連携係/係長)	繊維工業	業試験:	場におり	ける共同	司研究	開発事例	

★その他の機関

機関名	発表 タイトル
NPO法人 北関東産官学研究会	北関東産官学研究会の活動について



【鉄道によるご来場】

- ◆JR両毛線(桐生駅)をご利用の場合 東京〜高崎〜桐生 約2時間 (東京〜高崎間は新幹線利用) JR桐生駅より,おりひめバス 約7分
- ◆東武桐生線(新桐生駅)をご利用の場合 浅草(北千住)~新桐生 約1時間50分 (特急りょうもう号利用) 東武新桐生駅より,おりひめバス 約15分

【自動車によるご来場】

- ◆東北自動車道ご利用の場合 岩舟JCT〜北関東自動車道〜太田桐生IC 国道50号にて約25分
- ◆関越自動車道ご利用の場合 高崎JCT〜北関東自動車道〜太田藪塚IC 県道68号にて約20分

◆お問合せ:群馬大学理工学部産学官推進戦略室,又は庶務係広報担当

HP: http://www.st.gunma-u.ac.jp/ TEL: 0277-30-1021, 又は1011, 1014 E-mail: kigyokon@jimu.gunma-u.ac.jp